

新城の風 第45号

長崎県立壱岐商業高等学校
壱岐市勝本町新城西触282
電話：(0920)42-0205
FAX：(0920)42-0024

感謝について

校長 吉田惣治

夏休みが間近ですが、3年生は一番大切な進路決定の時期です。2年生は学校の中心的存在の大黒柱です。1年生は学校に慣れ今から学習も部活動も充実することと思います。

今回は感謝について少し考えてもらいたいと思います。パナソニックの創業者の松下幸之助さんは感謝すればするほど比例して幸福になれると言っています。皆さんは「ありがとうございます」の感謝の気持ちを、相手にどう伝えていますか？お世話になった人に、「お礼」を伝えたい。いつも何かと気にかけてくれる人に喜んでもらいたい。そういう思いは大切です。でも、恥ずかしかったり、照れくさかったり、素直に伝えられない。日頃顔を合わせる人、友人や家族には、「改めて感謝を伝えるのもおかしい？」「他人行儀かな？」「言わなくても感謝していると分かっているはずだ」などと思ってしまう場合もあるでしょう。しかし、自分の心の中だけで感謝をしても、相手には伝わりません。思いは言葉にして、初めて伝わり「感謝」になります。そこで、ある本の中に感謝を伝える3つの基本がありましたので紹介します。

①感謝はすぐに伝える

何かをしていただいたら、「ありがとう」、もしくは「ありがとうございます」と、すぐにお礼を伝える。感謝は「機を見るに敏」。状況や時期を素早く掴んで的確に行動するのが基本です。その際、「笑顔+相手の目を見る+はっきりした声」を忘れない。皆さんもこれを「感謝の3点セット」として心に留めておいてください。どれか一つが欠けても「口先だけの感謝」に終わってしまう可能性があります。

②感謝は何度も伝える

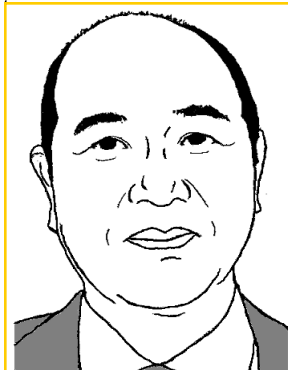
単に、「ありがとうございます」と伝えるよりも、「ありがとうございます、本当に助かりました」「ありがとうございます、心から感謝します」と言葉を重ねる方が、深い感謝の気持ちが伝わります。また、何かをしてもらったときにはすぐに感謝を伝え、別れ際にもその話を出して、「本当に、今日はありがとうございました」「ご親切にありがとうございました」などと、伝えるとお礼を言われた感謝されたという印象が相手に残ります。

③感謝のアフターフォローを忘れない

例えば、セーターのプレゼントをいただいた場合には、使用感や感激を次に会った際、いの一番に、「この間ありがとうございました。セーターは肌触りがとても良くて暖かくて気に入っています。もう手放せません」などと言うと、会って最初ですから、印象にも残ります。「お礼を言われた」というプラスの経験で再会が始まるのは、相手にとってもうれしく感じます。何か助けてもらったり、相談に乗ってもらって問題が解決した場合などは、事あるごとに話題にだせば「もういいよ」と相手は言うかもしれませんが、感謝は何度もされてうれしいものです。

相手が年下であろうと家族だとしても、悪口や噂話で人を困らせるのが好きな相手だとしても、もの言わない相手にさえも感謝をきちんと伝えることこそ、すべてをうまく運ぶ「最高の結果をだす」ポイントだと思います。

皆さんも学校生活で活かし、より良い人間関係とコミュニケーション力を身に付けてください。



情報メディア部

～全国情報処理競技大会連続出場～

永末 真琴 さん (2年3組 勝本中学校卒業)

私は6月20日(土)に佐世保で行われた全国高等学校情報処理競技大会長崎県予選で、個人5位に入賞することができ、7月26日(日)に千葉県で行われる全国大会への出場が決まりました。

自信がなかったので、表彰式で名前を呼ばれた時は、嘘だろうと思いました。落ち着いて点数を確認すると、大会前に問題演習を繰り返した時にも取ったことがない良い点数で驚きました。特に午後部では、練習の時より20点近くも得点を伸ばすことができ、自分自身とても嬉しく思いました。出題された問題の中には、まだ授業で学習していない問題や、基本問題だけではなく応用問題等があり、かなり苦戦しましたが、一生懸命勉強しておいて良かったなと思いました。

しかし、上位入賞者との間には大きな隔りがあります。私は、計算問題とエクセルの問題が苦手です。また、高得点を安定してとることができる分野もありません。ですから、全国大会までの10日ほど、毎日問題に取り組んで少しずつ自己最高点を更新していきたいと思います。単なる知識の有無を問う問題ではなく、思考力を問われる問題もあるので、日頃から論理的な思考力を高める学習をしておかなければならないと痛感しています。

今回の大会で結果を残すことができたのは、優しくかつ厳しい、顧問の酒井先生、佐々木先生、目良先生のご指導があったからだと思います。また、忙しい中、時間を作って激励に来てくださった先輩方、一緒に教え合った仲間、そして応援してくださった皆さんには本当に感謝しています。

来年は、個人はもちろんですが、団体戦で上位に入り、情報メディア部全員で全国大会に行けるように頑張ります。



高校野球の夏 壱岐商野球部 2回戦突破し快進撃！

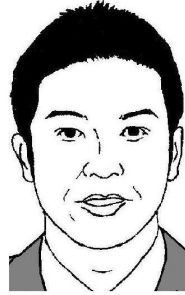


高校球児の夏が始まりました。長崎県予選大会の開会式が7月10日(金)に長崎市のビッグNで開催され、本校野球部は翌11日(土)に佐世保球場で1回戦を行い、口加高校に延長戦の末、6対5で勝利し2回戦に駒を進めました。

延長10回、双方のチームの応援が盛り上がり緊張感が高まる中、8番大久保和真君に打席が回ってきました。大久保君は外角ストレートを右前へたたき出し、この安打がチームをサヨナラ勝利へと導きました。大久保は5回の第2打席では、今大会第1号のホームランも打ち、初戦突破に大きく貢献しました。

2回戦は7月16日にビッグNで西海学園と対戦しました。接戦の後4対2で勝ち、3回戦に駒を進めました。夏の大会で勝ち上がっていくには、選手諸君の体力はもちろん、強い気持ちが必要です。「甲子園」の夢の実現まで頑張れ！壱岐商野球部！！

目指せ、すべての生徒の進路実現！ 進路指導主事 伊藤 洋



進路指導部主事を任されて2年目になります。今年度は昨年度の経験を活かし、従来の指導に改善を加えた箇所があります。今回はその改善・変更点について説明します。

1・2年生は、今のうちから準備をすることが大切です。「後から考えればいいや」という考えを持っている人は要注意。今が大事ですよ。3年生は将来を決める大切な時期です。先を見据えて、真剣に考え、よい選択をしていきましょう！

保護者説明会

今年度、初の試みです。保護者の方を対象に本校の就職・進学決定までの流れについて保護者の方々に周知していただくための説明会を7月3日(金)、4日(土)、5日(日)に実施し、91.4%の保護者の参加を頂きました。進路決定をする上での優先順位や、担任との三者面談前に家庭で十分話しあっておくことの重要性などについて、ハローワーク・進路指導部・学年主任から説明いたしました。

求人票公開

今年は、7月3日(金)に求人票が公開されました。期末テスト後の放課後の進路室は生徒が一杯です。求人票の見方については、2年次の学校裁量の時間などですでに学習していますが、実際のものを手にするときは真剣さが違います。また、いくつかの求人票を比較検討し不明な箇所も出てきます。進路室には常に進路指導部の先生が常駐し、生徒の疑問や相談にはいつでも対応できる態勢を取っています。保護者の方も求人票を閲覧できます。

夏季就職補習

(夏季休業中)

今年度は、夏季補習をクラス単位ではなく、コースに分かれて実施します。

1. 就職コース 学科試験のない企業を受験する生徒が対象です。面接練習と履歴書作成を重点的に指導します。
2. 進学コース 専門学校に進学しようと考えている生徒が対象です。
3. 学習コース 学力試験のある生徒が対象です。

進路ガイダンス

(10月実施)

職種・専門学校ごとに分かれ、仕事内容や学校のカリキュラムについて知ることに加えて、初年度納入金や奨学金制度など学費の概算を知ることと同様に重要です。

入学金、授業料、教材費に加えて、生活費(アパートの家賃・食費など)がかかります。進路指導部が作成したワークシートの示された項目に記入し、どれくらい費用がかかるかを概算します。これでどれくらい奨学金を申し込む必要があるかの参考となります。

高校総体報告会

6月11日(木)に第1体育館で高校総体報告会が行われ、各部キャプテンから報告がありました。

男子バレー 1回戦敗退
1回戦、0対2で西陵に敗退。最後まで自分たちの力を発揮できず呆気なく終わってしまいました。3年間というのはすぐ過ぎてしまいます。1・2年生には無駄な時間を過ごさないように、日々の練習に励んでもらいたいと思います。頑張れ、バレー部後輩！

柔道 団体 予選リーグ敗退
個人 3回戦進出 西 陽一
団体では力を出し切れず負けてしまいました。高総体前の地区大会などで上位に食い込むことも数回あったので、一番大事な高総体で負け、悔しく残念な気持ちでいっぱいです。練習量と経験共に不十分でした。

卓球(男子) 団体1回戦敗退・個人戦 3回戦進出
1回戦、2対3で長崎南高校に敗退。個人戦では2年生の野元、3年生の高松が3回戦に進出しました。後輩の皆さんは、僕たちが果たすことができなかった1回戦突破を果たして下さい。来年に期待します。顧問の下條先生、坂本先生、ありがとうございました。

ソフトテニス(男) 団体 1回戦敗退
団体戦は、1回戦諫早東にあたり0-3で敗退。個人戦では、橋口・吉野ペア、豊坂・中上ペア、永岡・長島ペアが3回戦進出しました。澁谷先生、岩永先生、ありがとうございました。後輩の皆さん、来年こそは良い結果を残せるように頑張ってください。

女子バレー 1回戦敗退
1回戦、長崎女子と対戦し0-2で敗退しました。自分たちの力を全て出し切ることができず試合が終わってしまいとても悔しかったです。今まで山口先生、山川先生から学んだ「諦めない・粘りのバレー」で最後まで勝つことを信じて戦うことができました。

ソフトボール(女) 2回戦敗退
1回戦、諫早商業に5回コールド勝ち。2回戦、長崎女子に延長の末、惜しくも敗退。今回の試合で1点の重さを実感しました。最後まで誰一人諦めることなく戦うことができてよかった。新チームでこの夏に頑張って、私たちが果たせなかった決勝進出を必ず成し遂げてください。壱岐商女子ソフトボール部は不滅です!!!

卓球(女子) 団体 2回戦敗退
3対1で中五島高校に勝ち、2回戦進出し強豪校鎮西に0対3で敗退。しかし、目標としていた団体1回戦突破を果たすことができました。また、個々の選手の成長がみられた試合展開でした。日々指導して下さった下條先生、坂本先生ありがとうございました。

ソフトテニス(女) 団体 2回戦敗退
目標だった団体戦2回戦突破はできませんでしたが、チームが一致団結し試合に臨むことができました。個人戦でも各ペアがそれぞれの目標を持ち試合をすることができました。これから後輩にはこの大会での悔しさをバネに頑張って欲しいです。指導して下さった長山先生、木場田先生、ありがとうございました。

バスケット(女) 1回戦敗退
23対95で島原高校に1回戦敗退。前半は自分たちの力を十分に発揮できませんでしたが、後半は少しずつ点数を重ねることができました。結果としては大差となりましたが、全員が同じ気持ちで、チームがひとつとなって最後まで諦めずにボールを追いかけました。

陸上(男・女) 男子4×400Mリレー 準決勝進出
中上 友星 400m 準決勝進出
西村 麗 200m 準決勝進出
多くの部員が自己記録を更新し、昨年より多くの選手が予選通過できました。自分達がやってきたことを出し切り、悔いが残らない大会にできたと思います。1年後、さらに強くなれるように努力して下さい。

